

# こうや 清 県政レポート

かながわ民進党県議団保土ヶ谷区版

かながわ民進党県議団

横浜市保土ヶ谷区版

(平成29年秋季号)

横浜市保土ヶ谷区西谷町 623

TEL 383-1290

FAX 383-1291

[kohya.kiyoshi@gmail.com](mailto:kohya.kiyoshi@gmail.com)

[www.kohya-kiyoshi.com](http://www.kohya-kiyoshi.com)

発行責任者： 高谷 憲

## 津久井やまゆり園再生基本構想、厚生常任委で了承

### 芹が谷地域、千木良地域に2施設新設し、 県立3施設に分散！

第3回定例県議会が9月8日から12月21日まで105日間の長丁場で開催されています。

補正予算案などを採択して前半は10月13日に終わりました。

高谷県議の担当する厚生常任委員会では「津久井やまゆり園再生基本構想」に大半の時間を費やしました。

昨年7月26日、県立の障害者支援施設である津久井やまゆり園において、突然の凶行により、19人のかけがいのない尊い命が奪われ、27人が負傷するという、大変痛ましい事件が発生しました。

県は、神奈川県障害者施設審議会に、津久井やまゆり園再生基本構想策定部会を設置し、再生構想の案づくりを依頼していました。

事件によって命を奪われた利用者への鎮魂、ご遺族の痛惜の念、そして心身に傷を負った利用者及び職員の尊厳の回復を念頭に置き、利用者、ご家族、職員、津久井やまゆり園を支えていただいている地域の方々など関係するすべての人々、そして県議会が犯人への怒りを込めて満場一致で議決した「ともに生きるかながわ憲章」の理念を実現することを目指して、部会では12回にわたる審議を得て、120人の利用者を津久井やまゆり園と、芹が谷地域、千木良地域に新たに建設する施設の3施設への分散する。そして分散に当たっては利用者の気持ちを最大限尊重するシステムを構築する報告書を、8月17日に知事に提出しました。

理念を真に実現することを目指して、県が取りまとめたのが「津久井やまゆり園再生基本構想」です。

高谷県議の担当する所管の厚生常任委員会で慎重審議の上、全会派一致して同構想案を承認いたしました。

区分	地域	利用者の受皿	短期入所	合計
新設	千木良	120人	12人	132人
	芹が谷			
既存の県立障害者支援施設		10人		10人

利用者の意思を最大限尊重する  
意思決定支援の

意思決定支援の概要、具体的手続き等について本人や家族等への説明会の実施



意思決定支援チームによる利用者の意思確認

○メンバー

・相談支援専門員 ・津久井やまゆり園支援担当職員 ・県、市町村生涯福祉主管課職員などで構成

○ヒヤリング

・利用者へのヒヤリングを実施（メンバーに対する事前の研修を実施）  
・本人や家族等への説明や見学会



意思支援検討会議の開催

○メンバー

意思決定チームに専門アドバイザーが加わる

○検討

・利用者の意思確認の結果を踏まえ、最善の利益を判断



サービス等の利用計画・個別支援計画の作成と

サービスの提供、支援結果等の記録

支援から把握される表情や感情、行動等から読みとれる意思と選好等の記録

# やったあ！ あおやぎ 陽一郎 小選挙区で勝利

## ご支援有難うございました

10月22日衆議院総選挙が行われました。新進党の事実上の解党で、公示直前に枝野幸雄代表で結党したばかりの立憲民主党で戦った「青柳陽一郎」は、過去2回苦杯を舐めた（比例復活当選）公明党候補に小選挙区（保土ヶ谷区・旭区）で初めて競り勝ち、当選しました。

前回の県議選では、維新の党であった青柳氏は維新の候補を立て、高谷県議を苦しめたがその後、維新の党は民進党に合流し、青柳氏は民進党になりましたので、高谷県議は県議選のことは忘却の彼方に追いやり、青柳候補の支援に全力投球しました。

小池代表の排除の論理との公明党への配慮から公明党候補のいる6区では青柳氏は排除され希望の党は公認しません。当初は無所属での立候補も視野にあった青柳氏の心中を察した高谷県議は、自らの落選、浪人生活の苦しさを味わいさせたくないとして比例復活を念頭に「立憲民主党からの出馬！」と背中を押しました。

風が立憲民主党に吹き、それが何と、小選挙区での勝利となりました。

選挙カーには乗らなかった高谷県議は、自身の選挙でもしたことが無かった後援会の皆さまへの電話での支援依頼に終始しました。

候補者	党派	得票数		
		保土ヶ谷区	旭区	計
あおやぎ陽一郎	立憲民主党	38,122	48,169	86,291
上田いさむ	公明党	37,418	45,370	82,788
くしだ誠一（比例復活当選）	維新の会	11,236	13,188	24,424

## 元気で明るい生活のお手伝い

### 腕に自信ある仲間のみなさんとNPO法人を組織化

#### ご案内

#### 平成29年感謝の夕べ (こうや清後援会忘年会)

○とき

12月10日(日)  
午後6時より

○ところ

イズミ産業「広美」  
(送迎バス用意)

○かいひ 7,000円

※恒例の大抽選会あります

.....  
来春は体調復活で初詣を予定しています

1月28日(日) 身曾岐神社

高谷県議が6年前、まさかの落選で、宮崎県選出の代議士の秘書活動をしている時、天孫降臨で名高い高千穂町で街中で喜ばれているNPO法人のみなさんと親交を深めることができました。

このNPO法人は、大工、左官屋などを長い間勤め上げ第一線を退いた人、まだまだ元気で腕に自信があり、他人様のために役立ちたいといった高齢者のみなさんが集まり、同じ高齢者の住まいの修繕補修、庭掃除、洗濯などを行っています。

「よし！横浜に帰ったら俺もこうした組織を作ろう！」と決意したものでした。

県議に復活させて頂いて二年有余がたち、後援会の役員の方々の皆さんの全面支援で、NPO法人「わかちあい隊」(理事長、高谷清)の認可申請を十月十三日いたしました。

認可が下りましたら、改めてご案内いたしますが、来年早々からの活動が始まりますので、どうぞ「わかちあい隊」をお気軽にご利用下さい。

年明けの活動開始に認可申請